

2025年3月28日

## ALPS 処理水海域モニタリング測定結果 水生生物調査（魚類のトリチウム）（2024年11月分）

### 1. 調査概要

(1) 試料採取期間

2024年11月6日

(2) 調査地点

福島県沿岸の3測点

(3) 調査内容

- 水生生物（魚類）の放射性物質濃度（トリチウム）の測定  
組織自由水トリチウムの検出下限目標値を0.1 Bq/L、有機結合型トリチウムの検出下限目標値を0.5 Bq/Lとして実施。  
※ 検出下限目標値とは、分析を行う際に、少なくともその値までは確実に検出できるよう精度管理上設定する値のことをいう。実際の検出下限値は、試料毎に異なり、それぞれ検出下限目標値と同等又は下回ることとなる。

### 2. 結果概要

(1) 水生生物調査（3測点（9試料））

水生生物（魚類）の組織自由水トリチウムは、0.34~0.74 Bq/Lの範囲であった。

水生生物（魚類）の有機結合型トリチウムは、すべて検出下限値未満であった。

※今回調査では、採取量が少ない一部の試料は複数魚種による混合（通常は1試料1魚種）とした。

（詳細別紙）

（地図別添）

<問い合わせ先>

環境省水・大気環境局海洋環境課

直 通：03-5521-8306

代 表：03-3581-3351

## 水生生物（魚類）のトリチウム分析結果

測点	採取日	試料名	採取深度 (m)	核種	放射能濃度 <sup>※1,※2</sup>	単位
E-SF1	2024/11/06	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.56 ± 0.030	Bq/L
					0.44 ± 0.023	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF1	2024/11/06	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.38 ± 0.019	Bq/L
					0.29 ± 0.014	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF1	2024/11/06	ドタブカ	-	H-3(TFWT)	0.45 ± 0.022	Bq/L
					0.35 ± 0.017	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2024/11/06	トビエイ	-	H-3(TFWT)	0.56 ± 0.030	Bq/L
					0.43 ± 0.022	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2024/11/06	ホウボウ	-	H-3(TFWT)	0.34 ± 0.018	Bq/L
					0.26 ± 0.013	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2024/11/06	混合魚種	-	H-3(TFWT)	0.48 ± 0.023	Bq/L
					0.37 ± 0.018	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2024/11/06	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.74 ± 0.036	Bq/L
					0.57 ± 0.028	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2024/11/06	ツマリカスベ	-	H-3(TFWT)	0.72 ± 0.036	Bq/L
					0.56 ± 0.028	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2024/11/06	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.72 ± 0.036	Bq/L
					0.56 ± 0.028	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生

※1 放射能濃度の表記は、「放射能濃度±合成標準不確かさ」である。

※2 検出下限値未満の場合は検出下限値を示した（例：< 10 Bq/Lの場合、10 Bq/L未満であることを示す）。

(別添)

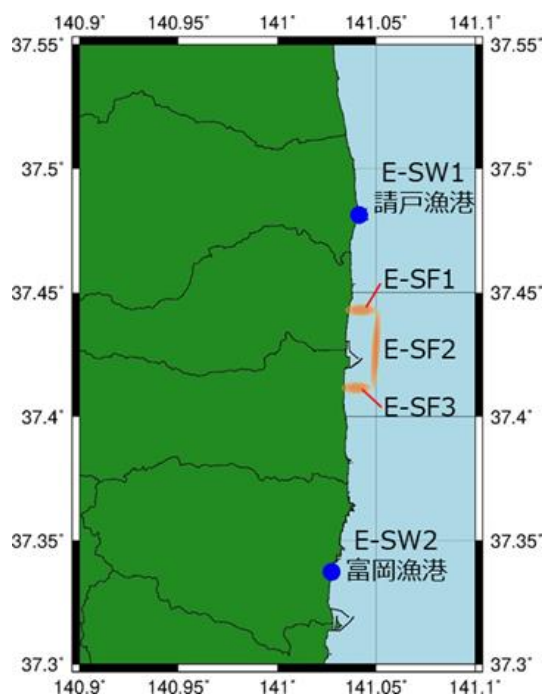


図 水生生物（魚類及び海藻類）の測点